

1. 等式 $f(x)=3x^2-x+\int_{-1}^1 f(t)dt$ を満たす関数 $f(x)$ を求めよ。

2. 次の等式を満たす関数 $f(x)$ を求めよ。

$$f(x)=2x^2+1+\int_0^1 xf(t)dt$$

3. 等式 $\int_a^x f(t)dt=3x^2-2x-1$ を満たす関数 $f(x)$, および定数 a の値を求めよ。

4. 等式 $f(x)=1+2\int_0^1 (xt+1)f(t)dt$ を満たす関数 $f(x)$ を求めよ。

5. (1) 関数 $g(x)=\int_x^2 t(1-t)dt$ を微分せよ。

(2) 次の等式を満たす関数 $f(x)$ および定数 a の値を求めよ。

(ア) $\int_a^x f(t)dt=x^2+5x-6$

(イ) $\int_1^x tf(t)dt=x^3+2x^2+a$

6. 関数 $f(x)=\int_{-1}^x (2t^2-3t+1)dt$ の極値を求めよ。

7. 次の関数 $f(x)$ の $-3 \leq x \leq 3$ における最大値と最小値を求めよ。

$$f(x)=\int_{-3}^x(t^2+t-2)dt$$

8. 次の曲線，直線と x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

- (1) $y=x^2-x-2$
- (2) $y=-x^2+3x$ ($-1 \leq x \leq 2$), $x=-1$, $x=2$

9. 次の曲線や直線で囲まれた図形の面積を求めよ。

- (1) $y=-x^2+3x+2$, $y=x-1$
- (2) $y=x^2+1$, $y=-x^2+x+2$

10. 関数 $y=2x^3-x^2-2x+1$ のグラフと x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

11. 次の曲線，直線と x 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

- (1) $y=2x^2-2x-2$
- (2) $y=-2x^2-3x+2$
- (3) $y=x^2-4x-5$ ($x \leq 4$), $x=-2$, $x=4$

1. 等式 $f(x)=3x^2-x+\int_{-1}^1f(t)dt$ を満たす関数 $f(x)$ を求めよ。

【解答】 $f(x)=3x^2-x-2$

【解説】

$\int_{-1}^1f(t)dt$ は定数であるから、 $\int_{-1}^1f(t)dt=k$ とおくと

$$f(x)=3x^2-x+k$$

よって $k=\int_{-1}^1f(t)dt=\int_{-1}^1(3t^2-t+k)dt=2\int_0^1(3t^2+k)dt$

$$=2\left[t^3+kt\right]_0^1=2(1+k)$$

すなわち $k=2(1+k)$ これを解いて $k=-2$

したがって $f(x)=3x^2-x-2$

2. 次の等式を満たす関数 $f(x)$ を求めよ。

$$f(x)=2x^2+1+\int_0^1xf(t)dt$$

【解答】 $f(x)=2x^2+\frac{10}{3}x+1$

【解説】

【注意】 積分の中に x が入っていたら外に出すこと

x は積分変数 t に無関係であるから $\int_0^1xf(t)dt=x\int_0^1f(t)dt$

$\int_0^1f(t)dt$ は定数であるから、 $\int_0^1f(t)dt=k$ とおくと

$$f(x)=2x^2+1+xk$$

よって $k=\int_0^1f(t)dt=\int_0^1(2t^2+kt+1)dt=\left[\frac{2}{3}t^3+\frac{k}{2}t^2+t\right]_0^1$

$$=\frac{2}{3}+\frac{k}{2}+1$$

すなわち $k=\frac{k}{2}+\frac{5}{3}$ これを解いて $k=\frac{10}{3}$

したがって $f(x)=2x^2+\frac{10}{3}x+1$

3. 等式 $\int_a^xf(t)dt=3x^2-2x-1$ を満たす関数 $f(x)$ 、および定数 a の値を求めよ。

【解答】 $f(x)=6x-2$; $a=1$, $-\frac{1}{3}$

【解説】

等式の両辺の関数を x で微分すると $f(x)=6x-2$

また、与えられた等式で $x=a$ とおくと、左辺は 0 になるから

$$0=3a^2-2a-1$$

ゆえに $(a-1)(3a+1)=0$ よって $a=1$, $-\frac{1}{3}$

4. 等式 $f(x)=1+2\int_0^1(xt+1)f(t)dt$ を満たす関数 $f(x)$ を求めよ。

【解答】 $f(x)=-\frac{3}{4}x-\frac{1}{4}$

【解説】

【注意】 $\int_0^1f(t)dt$ と $\int_0^1tf(t)dt$ は中身が違うから計算結果も違う。よって別々の文字でおく

右辺を変形して $f(x)=1+2\int_0^1(xt+1)f(t)dt$

$$=1+2\int_0^1\{xtf(t)+f(t)\}dt$$

$$=1+2\left\{\int_0^1xtf(f)dt+\int_0^1f(t)dt\right\}$$

$$=1+2\left\{x\int_0^1tf(f)dt+\int_0^1f(t)dt\right\}$$

$$=1+2x\int_0^1tf(t)dt+2\int_0^1f(t)dt$$

つまり $f(x)=1+2x\int_0^1tf(t)dt+2\int_0^1f(t)dt$ となる。

$\int_0^1tf(t)dt=a$, $\int_0^1f(t)dt=b$ とおくと、 a , b は定数であり

$$f(x)=2ax+2b+1$$

よって $a=\int_0^1t(2at+2b+1)dt=\int_0^1\{2at^2+(2b+1)t\}dt$

$$=\left[\frac{2}{3}at^3+\frac{2b+1}{2}t^2\right]_0^1$$

$$=\frac{2}{3}a+\frac{2b+1}{2}$$

ゆえに $a=\frac{2}{3}a+\frac{2b+1}{2}$ より $2a-6b-3=0$ …… ①

一方 $b=\int_0^1(2at+2b+1)dt=\left[at^2+(2b+1)t\right]_0^1$

$$=a+2b+1$$

よって $b=a+2b+1$ より $a+b+1=0$ …… ②

①, ② を連立して解くと $a=-\frac{3}{8}$, $b=-\frac{5}{8}$

ゆえに $f(x)=2\left(-\frac{3}{8}\right)x+2\left(-\frac{5}{8}\right)+1=-\frac{3}{4}x-\frac{1}{4}$

5. (1) 関数 $g(x)=\int_x^2t(1-t)dt$ を微分せよ。

(2) 次の等式を満たす関数 $f(x)$ および定数 a の値を求めよ。

$$(ア) \int_a^xf(t)dt=x^2+5x-6 \qquad (イ) \int_1^xtf(t)dt=x^3+2x^2+a$$

【解答】 (1) $g'(x)=x^2-x$

(2) (ア) $f(x)=2x+5$; $a=1$, -6 (イ) $f(x)=3x+4$, $a=-3$

【解説】

【注意】 微分して中身が出てくるのは $\int_a^xf(t)dt$ のように上端が x のときである。

$\int_x^af(t)dt$ のように下端に x があったら、 $\int_x^af(t)dt=-\int_a^xf(x)dt$ と変形する

(1) $g(x)=-\int_2^xt(1-t)dt$ であるから

$$g'(x)=-x(1-x)=x^2-x$$

(2) (ア) $\int_a^xf(t)dt=x^2+5x-6$ …… ① とする。

① の両辺を x で微分すると $f(x)=2x+5$

また、① において $x=a$ とおくと、左辺は 0 になるから

$$0=a^2+5a-6 \quad \text{すなわち} \quad (a-1)(a+6)=0$$

これを解いて $a=1$, -6

(イ) $\int_1^xtf(t)dt=x^3+2x^2+a$ …… ① とする。

① の両辺を x で微分すると $xf(x)=3x^2+4x$

したがって、 $f(x)=3x+4$

また、① において $x=1$ とおくと、左辺は 0 になるから

$$0=1+2+a \qquad \text{よって} \qquad a=-3$$

6. 関数 $f(x)=\int_{-1}^x(2t^2-3t+1)dt$ の極値を求めよ。

【解答】 $x=-\frac{1}{2}$ で極大値 $\frac{27}{8}$, $x=1$ で極小値 $\frac{10}{3}$

【解説】

【ヒント】 微分すると積分の中身が出てくる

$$f'(x)=2x^2-3x+1=(x-1)(2x-1)$$

$f'(x)=0$ とすると $x=\frac{1}{2}$, 1

よって、 $f(x)$ の増減表は、次のようになる。

x	……	$\frac{1}{2}$	……	1	……
$f'(x)$	+	0	−	0	+
$f(x)$	\nearrow	極大	\searrow	極小	\nearrow

また $f(x)=\int_{-1}^x(2t^2-3t+1)dt=\left[\frac{2}{3}t^3-\frac{3}{2}t^2+t\right]_{-1}^x$

$$=\frac{2}{3}x^3-\frac{3}{2}x^2+x+\frac{19}{6}$$

ゆえに $f\left(\frac{1}{2}\right)=\frac{2}{3}\left(\frac{1}{2}\right)^3-\frac{3}{2}\left(\frac{1}{2}\right)^2+\frac{1}{2}+\frac{19}{6}=\frac{27}{8}$

$$f(1)=\frac{2}{3}\cdot 1^3-\frac{3}{2}\cdot 1^2+1+\frac{19}{6}=\frac{10}{3}$$

よって、 $f(x)$ は、 $x=\frac{1}{2}$ で極大値 $\frac{27}{8}$ をとり、 $x=1$ で極小値 $\frac{10}{3}$ をとる。

7. 次の関数 $f(x)$ の $-3\leq x\leq 3$ における最大値と最小値を求めよ。

$$f(x)=\int_{-3}^x(t^2+t-2)dt$$

【解答】 $x=3$ で最大値 6 , $x=1$ で最小値 $-\frac{8}{3}$

【解説】

$$f'(x)=x^2+x-2=(x-1)(x+2)$$

$f'(x)=0$ とすると $x=1$, -2

$-3\leq x\leq 3$ における $f(x)$ の増減表は、次のようになる。

x	-3	...	-2	...	1	...	3
$f'(x)$		+	0	-	0	+	
$f(x)$	0	↗	極大	↘	極小	↗	6

$$\text{また} \quad f(x) = \left[\frac{t^3}{3} + \frac{t^2}{2} - 2t \right]_{-3}^x = \frac{x^3}{3} + \frac{x^2}{2} - 2x - \frac{3}{2}$$

$$\text{したがって} \quad f(-2) = -\frac{8}{3} + 2 + 4 - \frac{3}{2} = \frac{11}{6}$$

$$f(1) = \frac{1}{3} + \frac{1}{2} - 2 - \frac{3}{2} = -\frac{8}{3}$$

$$f(3) = 9 + \frac{9}{2} - 6 - \frac{3}{2} = 6$$

よって、 $x=3$ で最大値 6、 $x=1$ で最小値 $-\frac{8}{3}$ をとる。

8. 次の曲線、直線と x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

(1) $y = x^2 - x - 2$

(2) $y = -x^2 + 3x$ ($-1 \leq x \leq 2$), $x = -1$, $x = 2$

解答 (1) $\frac{9}{2}$ (2) $\frac{31}{6}$

解説

(1) 曲線 $y = x^2 - x - 2$ と x 軸の交点の x 座標は、

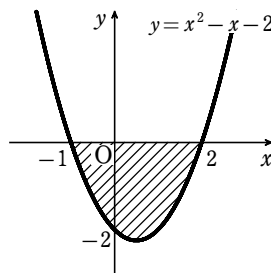
$$x^2 - x - 2 = 0 \text{ の解である。}$$

$$\text{これを解いて} \quad (x+1)(x-2) = 0$$

$$\text{よって} \quad x = -1, 2$$

$-1 \leq x \leq 2$ において $y \leq 0$ であるから、求める面積 S は

$$\begin{aligned} S &= -\int_{-1}^2 (x^2 - x - 2) dx = -\int_{-1}^2 (x+1)(x-2) dx \\ &= -\left(-\frac{1}{6}\right)[2 - (-1)]^3 = \frac{9}{2} \end{aligned}$$



(2) 曲線 $y = -x^2 + 3x$ と x 軸の交点の x 座標は、

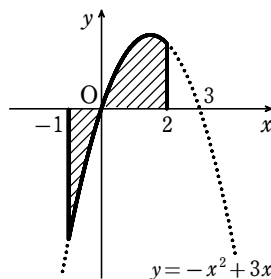
$$-x^2 + 3x = 0 \text{ すなわち } x^2 - 3x = 0 \text{ の解である。}$$

$$\text{これを解いて} \quad x(x-3) = 0$$

$$\text{よって} \quad x = 0, 3$$

$-1 \leq x \leq 0$ において x 軸よりも下、 $0 \leq x \leq 2$ において x 軸よりも上であるから、求める面積 S は

$$\begin{aligned} S &= -\int_{-1}^0 (-x^2 + 3x) dx + \int_0^2 (-x^2 + 3x) dx \\ &= -\left[-\frac{x^3}{3} + \frac{3}{2}x^2\right]_{-1}^0 + \left[-\frac{x^3}{3} + \frac{3}{2}x^2\right]_0^2 \\ &= -\left\{-\left(\frac{1}{3} + \frac{3}{2}\right)\right\} + \left(-\frac{8}{3} + 6\right) = \frac{31}{6} \end{aligned}$$



9. 次の曲線や直線で囲まれた図形の面積を求めよ。

(1) $y = -x^2 + 3x + 2$, $y = x - 1$

(2) $y = x^2 + 1$, $y = -x^2 + x + 2$

解答 (1) $\frac{32}{3}$ (2) $\frac{9}{8}$

解説

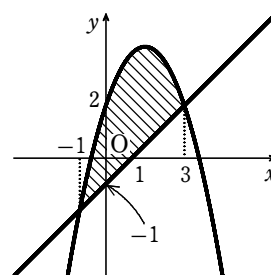
(1) 放物線と直線の交点の x 座標は、
 $-x^2 + 3x + 2 = x - 1$ すなわち $x^2 - 2x - 3 = 0$
 の解である。

$$\text{これを解いて} \quad (x+1)(x-3) = 0$$

$$\text{よって} \quad x = -1, 3$$

ゆえに、右の図から求める面積 S は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-1}^3 \{(-x^2 + 3x + 2) - (x - 1)\} dx \\ &= \int_{-1}^3 (-x^2 + 2x + 3) dx \\ &= -\int_{-1}^3 (x+1)(x-3) dx = -\left(-\frac{1}{6}\right)[3 - (-1)]^3 = \frac{1}{6} \cdot 4^3 = \frac{32}{3} \end{aligned}$$



(2) 2 曲線の交点の x 座標は、 $x^2 + 1 = -x^2 + x + 2$

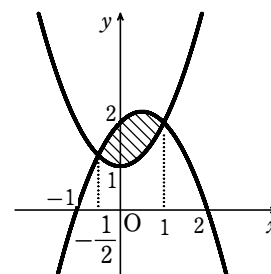
$$\text{すなわち } 2x^2 - x - 1 = 0 \text{ の解である。}$$

$$\text{これを解いて} \quad (2x+1)(x-1) = 0$$

$$\text{よって} \quad x = -\frac{1}{2}, 1$$

ゆえに、右の図から求める面積 S は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-\frac{1}{2}}^1 \{(-x^2 + x + 2) - (x^2 + 1)\} dx \\ &= \int_{-\frac{1}{2}}^1 (-2x^2 + x + 1) dx \\ &= -\int_{-\frac{1}{2}}^1 (2x+1)(x-1) dx \\ &= -2 \int_{-\frac{1}{2}}^1 \left(x + \frac{1}{2}\right)(x-1) dx \\ &= -2 \left(-\frac{1}{6}\right) \left\{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)\right\}^3 = \frac{1}{3} \left(\frac{3}{2}\right)^3 = \frac{9}{8} \end{aligned}$$



10. 関数 $y = 2x^3 - x^2 - 2x + 1$ のグラフと x 軸で囲まれた図形の面積を求めよ。

解答 $\frac{71}{48}$

解説

曲線 $y = 2x^3 - x^2 - 2x + 1$ と x 軸の交点の x 座標は、 $2x^3 - x^2 - 2x + 1 = 0$ の解である。

$$f(x) = 2x^3 - x^2 - 2x + 1 \text{ とすると} \quad f(1) = 2 - 1 - 2 + 1 = 0$$

$$\begin{aligned} \text{よって} \quad f(x) &= (x-1)(2x^2 + x - 1) \\ &= (x-1)(x+1)(2x-1) \end{aligned}$$

$$f(x) = 0 \text{ を解いて} \quad x = 1, -1, \frac{1}{2}$$

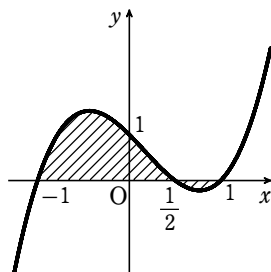
また、曲線は右の図のようになり

$$-1 \leq x \leq \frac{1}{2} \text{ において } x \text{ 軸より上,}$$

$$\frac{1}{2} \leq x \leq 1 \text{ において } x \text{ 軸より下}$$

ゆえに、求める面積 S は

$$S = \int_{-1}^{\frac{1}{2}} (2x^3 - x^2 - 2x + 1) dx - \int_{\frac{1}{2}}^1 (2x^3 - x^2 - 2x + 1) dx$$



$$\begin{aligned} &= \left[\frac{x^4}{2} - \frac{x^3}{3} - x^2 + x \right]_{-1}^{\frac{1}{2}} - \left[\frac{x^4}{2} - \frac{x^3}{3} - x^2 + x \right]_{\frac{1}{2}}^1 \\ &= 2 \left\{ \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2} \right)^4 - \frac{1}{3} \left(\frac{1}{2} \right)^3 - \left(\frac{1}{2} \right)^2 + \frac{1}{2} \right\} - \left(\frac{1}{2} + \frac{1}{3} - 2 \right) - \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \right) \\ &= \frac{71}{48} \end{aligned}$$

11. 次の曲線、直線と x 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

(1) $y = 2x^2 - 2x - 2$

(2) $y = -2x^2 - 3x + 2$

(3) $y = x^2 - 4x - 5$ ($x \leq 4$), $x = -2$, $x = 4$

解答 (1) $\frac{5\sqrt{5}}{3}$ (2) $\frac{125}{24}$ (3) $\frac{110}{3}$

解説

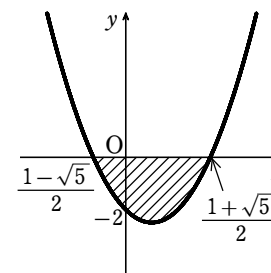
(1) 曲線と x 軸の交点の x 座標は、

$$2x^2 - 2x - 2 = 0 \text{ を解くと } x^2 - x - 1 = 0 \text{ より}$$

$$x = \frac{1 \pm \sqrt{5}}{2}$$

図から、求める面積は

$$\begin{aligned} S &= -\int_{\frac{1-\sqrt{5}}{2}}^{\frac{1+\sqrt{5}}{2}} (2x^2 - 2x - 2) dx \\ &= -2 \int_{\frac{1-\sqrt{5}}{2}}^{\frac{1+\sqrt{5}}{2}} (x^2 - x - 1) dx \\ &= -2 \left(-\frac{1}{6} \right) \left(\frac{1+\sqrt{5}}{2} - \frac{1-\sqrt{5}}{2} \right)^3 = \frac{5\sqrt{5}}{3} \end{aligned}$$



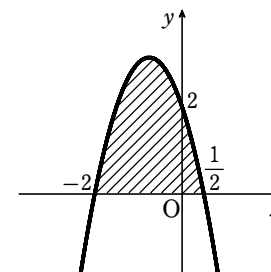
(2) 曲線と x 軸の交点の x 座標は、

$$-2x^2 - 3x + 2 = 0 \text{ を解くと}$$

$$(x+2)(2x-1) = 0 \text{ から } x = -2, \frac{1}{2}$$

図から、求める面積は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-2}^{\frac{1}{2}} (-2x^2 - 3x + 2) dx \\ &= -2 \left(-\frac{1}{6} \right) \left\{ \frac{1}{2} - (-2) \right\}^3 = \frac{125}{24} \end{aligned}$$



(3) 曲線と x 軸の交点の x 座標は、

$$x^2 - 4x - 5 = 0 \text{ を解くと } x = -1, 5$$

図から、求める面積は

$$\begin{aligned} S &= \int_{-2}^{-1} (x^2 - 4x - 5) dx - \int_{-1}^4 (x^2 - 4x - 5) dx \\ &= \left[\frac{x^3}{3} - 2x^2 - 5x \right]_{-2}^{-1} - \left[\frac{x^3}{3} - 2x^2 - 5x \right]_{-1}^4 \\ &= 2 \cdot \frac{8}{3} - \left(-\frac{2}{3} \right) - \left(-\frac{92}{3} \right) = \frac{110}{3} \end{aligned}$$

